



## ロボット支援下腎臓部分切除術（RAPN）を受けられる患者様へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。



お名前 様 主治医 受持ち看護師

日付	入院日・手術前日		手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3～4日目	術後5日目	術後6日目～退院日
			術前	術後					
活動	安静度	病院内でご自由にお過ごし下さい。	病棟内でお待ち下さい。	手術当日はベッド上で安静にして頂きます。 寝返りは可能です。	医師の許可後、歩行が可能となります。 最初の歩行は必ず看護師と共に行います。 医師より制限がない場合は病院内を自由に過ごす事ができます。	医師より制限がない場合は病院内を自由に過ごすことができます。			
	排泄			手術後は尿道に管が留置されています。 この管より自然に排尿されます。	尿道に管が留置されています。	尿道の管を抜きます。 必要時、尿量の測定をしていただきます。			
	清潔	シャワー浴を行ってください。			看護師が体をタオルで拭き着替えをお手伝いします。	ドレーンが抜けたら、シャワー浴が可能です。			
食事	昼食までお食事が可能です。 水分は21時まで可能です。	飲んだり食べたりはできません。		回診後、医師が許可をしたら、お水を飲む事が可能となります。	全粥軟菜食から開始となり、状態を見て米飯普通菜食へ変更となります。 				
検査	採血があります。			採血があります。	採血があります。				
処置	夕食後よりOS-1を飲みます。		お腹にドレーンという管が入ってきます。 酸素が投与されています。	朝の検温時に、呼吸状態をみて酸素が外れます。	状態を見てドレーンが抜けます。				
注射		手術開始時間により、点滴をします。	点滴をしています。		夕方検温時に発熱がなければ点滴が終了となります。				
内服薬	お薬は眠前まで通常通りに内服します。	医師より指示のあったお薬のみ内服します。	内服は中止となります。	医師が指示をしたお薬のみ内服を再開します。					
教育説明その他	手術後に必要な物品の準備をお願いします。 ⇒必要な物品(テープタイプの紙おむつ1枚、腹帯1枚、曲がるストロー1本、OS-1)		管の違和感や創の痛みが強い場合には痛み止めを使用しますので、我慢せずに申し出て下さい。		尿道の管を抜いた後に、血尿が出たり尿が出にくいなどの症状があったら教えて下さい。				別紙を用いて退院後の生活について説明します。
備考									

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。